

大阪府警察と連携し、自転車・自動車の交通事故防止を啓発！

～大阪府内の交通事故を1件でも減らすために～

日本損害保険協会近畿支部（委員長：柿木 一宏・東京海上日動火災保険株式会社専務代表取締役）では、大阪府警察の交通事故防止啓発に協力し、大阪府内の交通安全を推進します。

大阪府警察によると、大阪府内の2024年の交通事故件数は24,780件であり、一日あたりに換算すると約68件の交通事故が発生しています。また、2024年の交通事故件数のうち自転車事故件数は8,641件と交通事故全体の3割以上を占めており、一日あたりに換算すると約24件発生しています。

こうした状況を受け、当協会近畿支部では、大阪府民に交通ルールを守り、交通事故の多い場所を知ってもらうため、大阪府警察と連携して新たにチラシを作成しました。

チラシの表面は、「自転車」を対象としており、交通ルール違反の事例をイラストで紹介するとともに、「ヘルメットの着用」や「自転車保険への加入」のポイントをまとめています。

また、チラシの裏面は、「自動車」を対象としており、交通事故が発生しやすい場所を大きく見出しとイラストで紹介するとともに、パソコンやスマートフォンから地域や時間を設定することで、居住地や学校、勤務先の周辺など身近な場所の交通事故発生状況が表示される大阪府警察本部の「あなたのまちの交通事故マップ」や当協会が公表した大阪府内の事故多発交差点も紹介しています。

大阪府内の交通事故を1件でも減らすため、大阪府警察と連携して本チラシの活用等を通じ、啓発に努めてまいります。



* 下記 URL からチラシ（PDF）をダウンロードいただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kinki/2024/2503_chirashi.pdf